

シラバス作成ガイドライン

シラバスは、授業科目を履修しようとする学生に以下の事項について、できるだけ具体的かつ平易な文章で作成し、学生が「何のために、どのように学び、何ができるようになるのか」をイメージし、授業を受けるための基本となるものです。

(1) 基本情報

- 適用年度
- 対象学年
- 開講学期
- 科目区分
- 単位数
- 科目名
- 担当者名

(2) 講義概要

- 評価方法基準
- 到達目標
- 授業の形態
- 科目の内容
- 授業の計画
- 教員の実務経験

シラバスは、在学生・保護者・受験生・高等学校の教員等への公開が前提となっているため、在学生・保護者・受験生・高等学校の教員等から見て理解しやすい内容となっている必要があります。作成期限は毎年前年度3月末までとし、新年度の授業開始までに公表できるよう努めてください。

「教員の实務経験」については、学生が「どのような実務経験を持つ教員等が、その実務経験を活かして、どのような教育を行うのか」を理解しやすいように記載してください。